



2023年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月8日

上場会社名 ロイヤルホールディングス株式会社 上場取引所 東 福
コード番号 8179 URL <https://www.royal-holdings.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 阿部 正孝
問合せ先責任者 (役職名) 財務企画部IR担当部長 (氏名) 鈴木 唯士 TEL 03-5707-8873
四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 ー
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト・マスコミ向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第2四半期の連結業績(2023年1月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第2四半期	64,568	36.3	2,520	—	2,036	—	1,481	—
2022年12月期第2四半期	47,386	22.5	△739	—	△440	—	△668	—

(注) 包括利益 2023年12月期第2四半期 1,843百万円 (—%) 2022年12月期第2四半期 △799百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第2四半期	27.52	—
2022年12月期第2四半期	△18.52	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第2四半期	124,080	45,731	36.4
2022年12月期	123,570	44,808	35.8

(参考) 自己資本 2023年12月期第2四半期 45,210百万円 2022年12月期 44,293百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2023年12月期	—	0.00	—	—	—
2023年12月期(予想)	—	—	—	18.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当社が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

3. 2023年12月期の連結業績予想（2023年1月1日～2023年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	134,000	28.8	5,200	137.2	4,000	85.5	3,600	30.7	67.97

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年12月期2Q	49,861,862株	2022年12月期	49,861,862株
② 期末自己株式数	2023年12月期2Q	666,824株	2022年12月期	614,677株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年12月期2Q	49,234,355株	2022年12月期2Q	45,956,882株

（注）期末自己株式数及び期中平均株式数（四半期累計）の算定上控除する自己株式数には、従業員インセンティブ・プラン「株式給付信託（J-E S O P）」及び業績連動型株式報酬制度「株式給付信託（B B T）」に係る信託財産として、株式会社日本カストディ銀行（信託E口）が所有している当社株式を含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載している業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は、「天候」「景気動向」等の様々な要因により大きく異なる可能性があります。
2. 四半期決算補足説明資料（「2023年12月期 第2四半期決算説明資料」）は、当社ホームページに掲載しております。

種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳は以下のとおりです。

A種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	0.00	—	85,000.00	85,000.00
2023年12月期	—	0.00	—	—	—
2023年12月期（予想）	—	—	—	85,000.00	85,000.00

○添付資料の目次

〔四半期連結財務諸表及び主な注記〕

1. 四半期連結貸借対照表	2
2. 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(1) 四半期連結損益計算書（第2四半期連結累計期間）	4
(2) 四半期連結包括利益計算書（第2四半期連結累計期間）	5
3. 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
4. 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(1) 継続企業の前提に関する注記	7
(2) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(3) セグメント情報等	7

〔四半期連結財務諸表及び主な注記〕

1. 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	25,653	28,258
売掛金	7,551	6,250
棚卸資産	2,867	2,705
その他	2,883	2,360
貸倒引当金	△7	△2
流動資産合計	38,950	39,572
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	11,274	11,077
土地	9,820	9,820
リース資産(純額)	20,855	20,099
その他(純額)	4,765	5,444
有形固定資産合計	46,716	46,441
無形固定資産		
のれん	5,191	5,061
施設運営権	11,829	11,533
その他	518	596
無形固定資産合計	17,538	17,191
投資その他の資産		
投資有価証券	5,478	6,135
差入保証金	14,467	14,215
繰延税金資産	295	295
その他	125	231
貸倒引当金	△2	△2
投資その他の資産合計	20,364	20,875
固定資産合計	84,620	84,508
資産合計	123,570	124,080

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,055	3,521
短期借入金	8,532	—
1年内返済予定の長期借入金	4,905	7,705
未払法人税等	628	600
引当金	252	490
その他	12,134	11,550
流動負債合計	30,507	23,868
固定負債		
長期借入金	10,875	18,325
リース債務	28,582	27,257
繰延税金負債	3,900	3,954
引当金	621	651
資産除去債務	3,963	3,988
その他	311	302
固定負債合計	48,254	54,480
負債合計	78,762	78,348
純資産の部		
株主資本		
資本金	17,830	17,830
資本剰余金	26,767	26,767
利益剰余金	△584	144
自己株式	△976	△1,144
株主資本合計	43,036	43,597
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,256	1,612
その他の包括利益累計額合計	1,256	1,612
非支配株主持分	515	521
純資産合計	44,808	45,731
負債純資産合計	123,570	124,080

2. 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(1) 四半期連結損益計算書

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
売上高	47,386	64,568
売上原価	14,001	19,634
売上総利益	33,384	44,933
販売費及び一般管理費	34,123	42,413
営業利益又は営業損失(△)	△739	2,520
営業外収益		
受取配当金	15	19
協賛金収入	49	94
助成金収入	1,277	—
その他	143	131
営業外収益合計	1,485	245
営業外費用		
支払利息	628	588
持分法による投資損失	487	67
その他	71	73
営業外費用合計	1,186	728
経常利益又は経常損失(△)	△440	2,036
特別利益		
投資有価証券売却益	151	—
特別利益合計	151	—
特別損失		
固定資産除売却損	86	101
店舗閉鎖損失引当金繰入額	—	16
減損損失	33	—
特別損失合計	119	117
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△408	1,919
法人税等	260	431
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△668	1,487
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	6
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△668	1,481

(2) 四半期連結包括利益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△668	1,487
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△130	356
その他の包括利益合計	△130	356
四半期包括利益	△799	1,843
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△799	1,837
非支配株主に係る四半期包括利益	—	6

3. 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益 又は税金等調整前四半期純損失 (△)	△408	1,919
減価償却費	2,357	2,712
のれん償却額	—	129
減損損失	33	—
引当金の増減額 (△は減少)	51	265
受取利息及び受取配当金	△22	△25
支払利息	628	588
持分法による投資損益 (△は益)	487	67
投資有価証券売却損益 (△は益)	△151	—
固定資産除売却損益 (△は益)	85	101
売上債権の増減額 (△は増加)	648	1,301
棚卸資産の増減額 (△は増加)	16	162
仕入債務の増減額 (△は減少)	△739	△533
その他	△40	△514
小計	2,947	6,175
利息及び配当金の受取額	21	51
利息の支払額	△633	△607
法人税等の還付額	1	10
法人税等の支払額	△354	△532
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,982	5,097
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△943	△1,865
有形固定資産の売却による収入	98	0
投資有価証券の売却による収入	212	—
関係会社株式の取得による支出	△2,542	△280
差入保証金の増減額 (△は増加)	268	251
店舗閉鎖等による支出	△150	△105
その他	△64	26
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,120	△1,972
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,892	△8,532
長期借入れによる収入	—	12,500
長期借入金の返済による支出	△1,785	△2,250
株式の発行による収入	7,278	—
配当金の支払額	△513	△752
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△1,246	△1,293
その他	△0	△185
財務活動によるキャッシュ・フロー	5,625	△513
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	4,487	2,610
現金及び現金同等物の期首残高	23,120	25,660
現金及び現金同等物の四半期末残高	27,607	28,270

4. 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(1) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(2) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(3) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	外食 事業	コント ラクト 事業	ホテル 事業	食品 事業	計				
売上高									
ロイヤルホスト	16,082	—	—	—	16,082	—	16,082	—	16,082
てんや	4,924	—	—	—	4,924	—	4,924	—	4,924
外食専門店等	3,864	—	—	—	3,864	—	3,864	—	3,864
空港ターミナル店舗	—	1,926	—	—	1,926	—	1,926	—	1,926
高速道路店舗	—	4,081	—	—	4,081	—	4,081	—	4,081
事業所内店舗等	—	4,056	—	—	4,056	—	4,056	—	4,056
ホテル	—	—	9,842	—	9,842	—	9,842	—	9,842
工場・購買物流等	—	—	—	2,340	2,340	—	2,340	—	2,340
その他事業収益	—	—	—	—	—	68	68	—	68
顧客との契約から 生じる収益	24,871	10,064	9,842	2,340	47,119	68	47,187	—	47,187
その他の収益	13	—	79	—	92	105	198	—	198
外部顧客への売上高	24,885	10,064	9,921	2,340	47,212	173	47,386	—	47,386
セグメント間の内部 売上高又は振替高	305	194	35	2,414	2,950	—	2,950	△2,950	—
計	25,191	10,259	9,957	4,755	50,163	173	50,337	△2,950	47,386
セグメント利益 又は損失(△)	1,813	385	△554	△139	1,505	△255	1,250	△1,690	△440

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、機内食事業及び不動産賃貸等の事業であります。

2 セグメント利益又は損失の調整額は全社費用であり、主にセグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の経常損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「外食事業」セグメントにおいて、店舗の閉店が決定されたことにより、回収可能性が認められなくなった事業資産についての減損損失を特別損失に計上しております。なお、当該減損損失計上額は33百万円であります。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	外食 事業	コント ラクト 事業	ホテル 事業	食品 事業	計				
売上高									
ロイヤルホスト	19,578	—	—	—	19,578	—	19,578	—	19,578
てんや	5,318	—	—	—	5,318	—	5,318	—	5,318
外食専門店等	4,694	—	—	—	4,694	—	4,694	—	4,694
空港ターミナル店舗	—	3,844	—	—	3,844	—	3,844	—	3,844
高速道路店舗	—	10,505	—	—	10,505	—	10,505	—	10,505
事業所内店舗等	—	4,894	—	—	4,894	—	4,894	—	4,894
ホテル	—	—	13,221	—	13,221	—	13,221	—	13,221
工場・購買物流等	—	—	—	2,278	2,278	—	2,278	—	2,278
その他事業収益	—	—	—	—	—	26	26	—	26
顧客との契約から 生じる収益	29,591	19,244	13,221	2,278	64,336	26	64,362	—	64,362
その他の収益	13	3	81	—	99	106	205	—	205
外部顧客への売上高	29,605	19,248	13,302	2,278	64,435	132	64,568	—	64,568
セグメント間の内部 売上高又は振替高	351	139	52	3,293	3,838	—	3,838	△3,838	—
計	29,956	19,388	13,355	5,572	68,273	132	68,406	△3,838	64,568
セグメント利益 又は損失(△)	2,139	725	966	116	3,947	△72	3,874	△1,838	2,036

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、機内食事業及び不動産賃貸等の事業であります。

2 セグメント利益又は損失の調整額は全社費用であり、主にセグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。